

ほけんだより

令和8年1月28日

美杉小保健室No.16

津市では「インフルエンザB型」が大流行しています。昨日は津市内の幼・小・中学校では800名ほどの子どもがインフルエンザで欠席しており、学級閉鎖は10校、学年閉鎖は4校です。

インフルエンザは、A型、B型、C型、D型の4種類に分類され、主に人に流行するのはA型とB型のウイルスです。下記のQ&Aを参考に、引き続き、手洗い・うがい・外出先でのマスク着用などの感染症対策に気をつけましょう。

インフルエンザA型とB型 Q&A



・Q1 インフルエンザA型とB型では、症状に違いがありますか？

A: 一般的には、A型の方が高熱が出るなど、症状が強く出ると言われますが、一概にそうとは言えず、B型の症状がつかく、A型の方が弱いこともあります。

急な高熱、のど、関節、筋肉などの痛みは、A型B型に共通しています。B型の場合、それらに加えて、下痢やお腹の痛みの胃腸症状が現れやすいという医師もいます。

・Q2 インフルエンザA型とB型に、同時にかかることもありますか？

A: 「A型とB型に同時にかかる」場合もあります。「A型にかかったけどA型にかかる」「A型にかかったあとB型にかかる」「B型にかかったあとA型にかかる」場合もあります。

・Q3 インフルエンザA型とB型では、流行する時期に違いはありますか？

A: 一般的にA型は12月～翌年3月ごろ、B型は2～3月ごろにピークをむかえますが、今シーズンはA型もB型も例年より1か月早く流行しています。

症 状	インフルエンザA型	インフルエンザB型
発 熱	38～40℃の高熱が急激に出現	37～39℃程度でA型よりやや低め
全身症状	強い倦怠感、関節痛、筋肉痛	A型より軽度なことが多い
消化器症状	比較的少ない	腹痛、下痢、嘔吐などが出やすい
呼吸器症状	咳、喉の痛みが比較的軽度なこともある	咳、鼻水などが目立つことがある
症状の速さ	突然の発症	比較的緩やかに症状が進行

インフルエンザの出席停止期間

発症したのち5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで

出席停止の連絡をいただく時は、以下の3点について教えてください

- ①病名（インフルエンザはA型かB型か教えてください）
- ②出席停止と言われた期間（○日～○日まで）
- ③症状

